

TBA-200FR画面操作・クライアント設定マニュアル

- ・TBA-200FR画面操作
- ・QCLinxクライアント操作・設定（保存データの展開）

The image displays the TBA-200FR interface, which is divided into two main sections: the PC Client System (left) and the TBA-200FR Main Screen (right).

PCクライアント画面 (Left): Shows the QCLinx for Client System Ver 2.02 interface. A window titled "システムメニュー" (System Menu) is open, displaying two columns of options:

- 通常業務 (Normal Business):** 測定値データ取込み(RS232c/FD) (Measurement Data Loading), 測定値入力/確認 (Measurement Input/Confirmation), 測定データアップロード (Measurement Data Upload).
- 並び替え設定 (Sorting Settings):** 管理試料並び替え設定 (Management Sample Sorting Settings), 測定項目並び替え設定 (Measurement Item Sorting Settings).

Red arrows indicate the flow of operations: from "測定値データ取込み(RS232c/FD)" to "測定値入力/確認", then to "測定データアップロード", and finally to the "標準試料" (Standard Sample) button in the main screen.

TBA-200FR画面 (Right): Shows the main control panel with a status display at the top right (待機 02/1/1 12:00) and a vertical column of buttons (測定, スタット, スタートアップ, シャットダウン). The main area contains buttons for "標準試料" (Standard Sample), "換" (Change), "データ" (Data), "試薬" (Reagent), "QC一覧" (QC List), and "項目一覧" (Item List).

Red arrows and callouts highlight specific actions:

- クライアント登録 "標準試料"を押す 2 ページ** (Client Registration: Press "Standard Sample" 2 pages) - points to the "標準試料" button.
- データをFDに保存 "データベース"を押す 4 ページ** (Save Data to FD: Press "Database" 4 pages) - points to the "データ" button.
- クライアント登録 "項目一覧"を押す 3 ページ** (Client Registration: Press "Item List" 3 pages) - points to the "項目一覧" button.

TBA-200FR画面操作・クライアント設定マニュアル

1.Client : 管理試料並べ替え設定

TBA-200FR画面

標準試料登録

1	2	3	4	5	OK
Wako-II	Aal-IN	Aal CIIN	Aalto IM	AalCIIJ	
6	7	8	9	10	
11	12	13	14	15	印刷
16	17	18	19	20	C/C
21	22	23	24	25	ラウト 1
26	27	28	29	30	ラウト 2
31	32	33	34	35	ラウト 3
36	37	38	39	40	
41	42	43	44	45	削除
W	——キャリブレーションに使用				
Wtr	——コントロールQCに使用				

待機
02/1/1
12:00

測定

スタート
スタートアップ
シャットダウン

0%

!

標準試料 検量線一覧 テーダベース
試薬 QC一覧 項目一覧

PCクライアント画面

管理試料並び替え設定

測定機器: TBA-200FR

WEB側の管理試料情報と自動分析装置内の管理試料並び替え設定を行います。

コントロールNo	管理試料名
1	液状コントロール血清IIワコ (Wako-II)
2	Aalto Control LEVEL I (Aal-IN)
3	Aalto Control LEVELCRP II (Aal CIIN)
4	Aalto Control LEVEL I (Aalto IM)
5	Aalto Control LEVELCRP II (AalCIIJ)
6	
7	
8	
9	
10	

更新 一括削除 終了

Web設定: 分析機に登録されているコントロール名をWeb中“クライアント名”に正確に入力
(全角半角・スペース等)

Client設定: 確認画面で表示したい順にNo.1から管理試料名をプルダウン中から選択・更新

TBA-200FR画面操作・クライアント設定マニュアル

2.Client : 測定項目並べ替え設定

TBA-200FR画面

項目一覧									
LDH-JS	AST	ALT	r-GT	CHE	ALP	CK	AMY	LAP	CRE

試薬 / 検量線の有効期限切れ
試薬警告残量未滿、または検量線エラー
項目パラメーターの設定エラー
測定可能

標準試料 検量線一覧 データベース
試薬 QC一覧 項目一覧

待機

02/ 1/ 1
12:00

測定

スタート

スタートアップ

シャットダウン

0%

!

PCクライアント画面

測定機器: TBA-200FR

WEB側の測定項目情報と自動分析装置内の測定項目並び替え設定を行います。

チャンネル番号	測定項目名
1	LD (LDH-JS)
2	AST (AST)
3	ALT (ALT)
4	γ-GT (γ-GTP)
5	CHE (Ch-E)
6	ALP (ALP)
7	CK (CK)
8	AMY (AMY)
9	LAP (LAP)
10	CRE (CRE)

更新 一括削除 終了

Web設定: 分析機に登録されている項目名をWeb中“クライアント名”に正確に入力
(全角半角・スペース等)

Client設定: 確認画面で表示したい順にNo.1から項目名をプルダウン中から選択・更新

3.FDへデータの保存方法

TBA-200FR画面

データベース

ラック	検体ID	患者氏名	依頼日時
V	CRLS(BL)	試薬ブランク	01/1/1 12:00
V	CRLS(BL)	試薬ブランク	01/1/1 12:00
V	CRLS(BL)	試薬ブランク	01/1/1 12:00
V	CRLS(C1)	キャリアレーター	01/1/1 12:00
V	CRLS(C1)	キャリアレーター	01/1/1 12:00
V	CRLS(C1)	キャリアレーター	01/1/1 12:00
V	CRLS(1)	Wako-II	01/1/1 12:00
V	CRLS(1)	Aal-IN	01/1/1 12:00
V	CRLS(1)	Aal CIIN	01/1/1 12:00
V	CRLS(1)	QSER A-AN	01/1/1 12:00
V	CRLS(1)	Aalto IM	01/1/1 12:00
V	CRLS(1)	AalCIHJ	01/1/1 12:00
V	20(1)	鈴木	01/1/1 12:00
V	20(2)	佐藤	01/1/1 12:00
V	20(3)	山田	01/1/1 12:00
V	20(4)	山本	01/1/1 12:00
V	20(5)	坂本	01/1/1 12:00
V	21(1)	伊藤	01/1/1 12:00
V	21(2)	井上	01/1/1 12:00
V	21(3)	渡辺	01/1/1 12:00

未測定 4 未報告 44 再検待ち 0 報告可能 0 報告 1033

全選択 プリセット 検索 未使用 6919

標準試料 検量線一覧 データベース

試薬 QC一覧 項目一覧

待機 02/1/1 12:00

測定

スタート

スタートアップ

シャットダウン

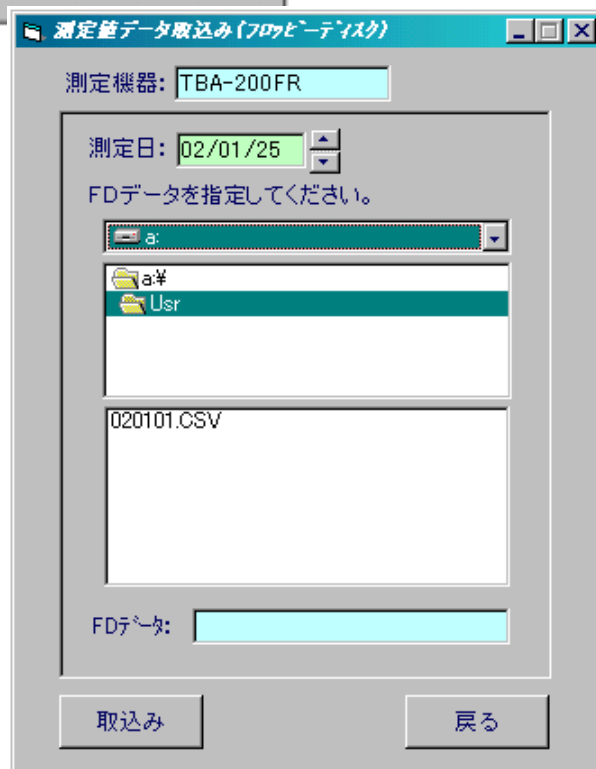
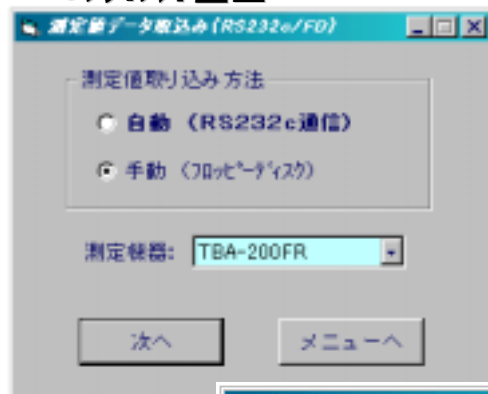
0%

1. FDドライブに3.5インチFDを挿入
2. 取り込みたいコントロールデータを探す
※測定済データは黒色で表示
上下キーでカーソルを移動するか、データ表示右の矢印部をタッチして画面をスクロールさせる
3. 取り込みたいデータを範囲指定
※複数試料を選択する場合はシフトキーを押しながらカーソルを移動または画面をタッチする
4. “テキスト保存”をタッチ
※“テキストファイル”保存画面表示
5. 保存場所を“フロッピーディスク”を選択
6. ファイル名を入力
7. “OK”ボタンをタッチする
※ゲージが100%に表示されたら終了

TBA-200FR画面操作・クライアント設定マニュアル

4.Client : FDデータの展開方法

PCクライアント画面



1. 測定機器をTBA-200FRを選択
2. Aドライブを選択
3. “Usr”フォルダーを選択
4. 分析機で保存したファイル(拡張子CSV)を選択
5. “取込み”ボタンを押す